

ブロック塀は、建築基準法施行令第62条の8（へい）、平成12年建設省告示第1355号で最小限守らなければならないことが規定されています。

図. 塀の布基礎の標準形状

## 2 - ブロック塀の高さ

ブロック塀の最大高さ(H)は、地盤面より2.2mです。

図：塀の高さの測り方

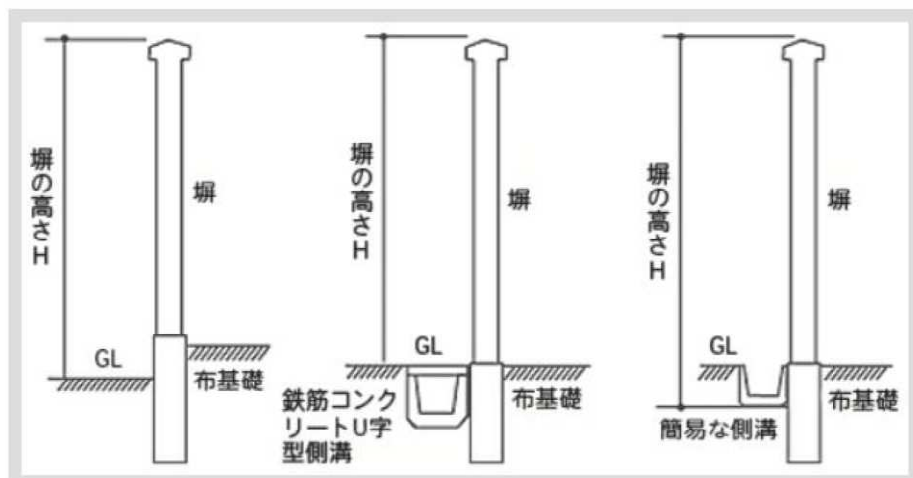
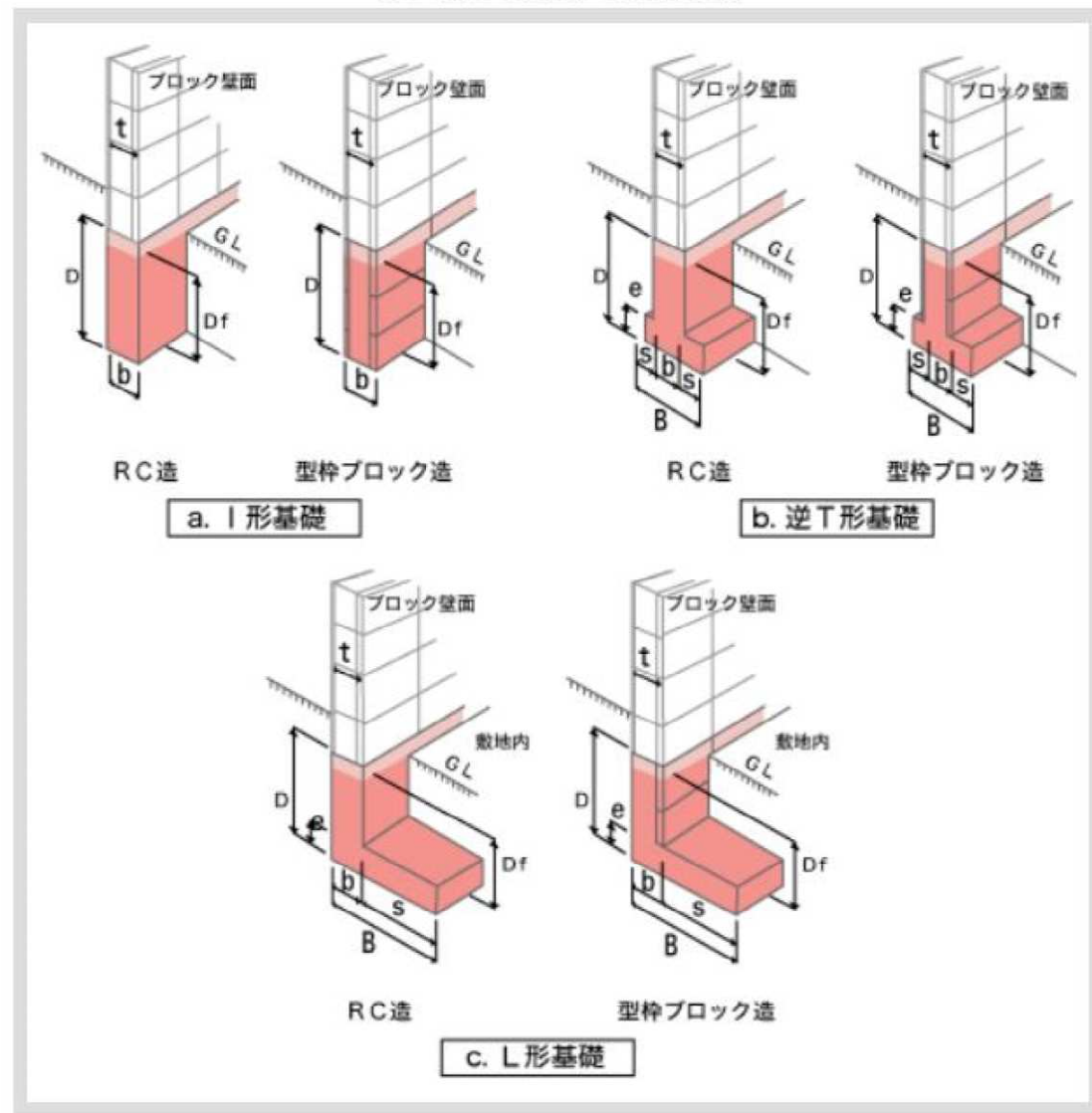
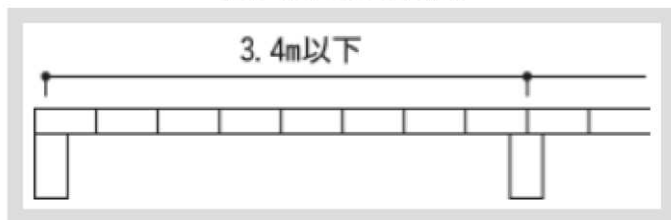
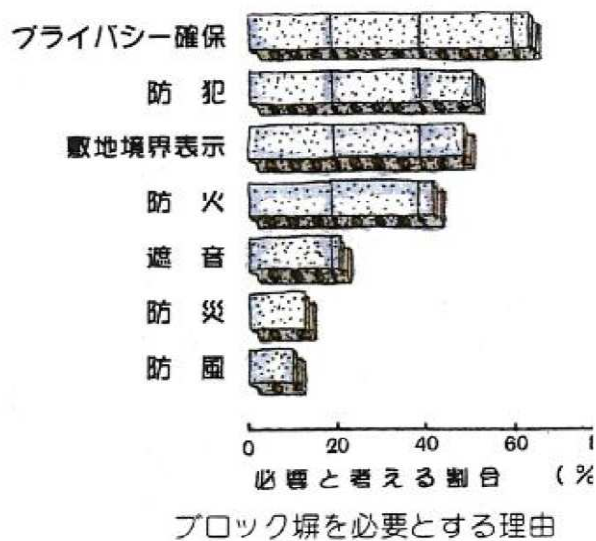


図. 控え壁の間隔



# 4. ブロック塀を必要とする理由は何ですか？

1. 塀に掛かる力



2. 塀の役割



塀の概念を変える  
**スマートF-ウォール**  
の価値

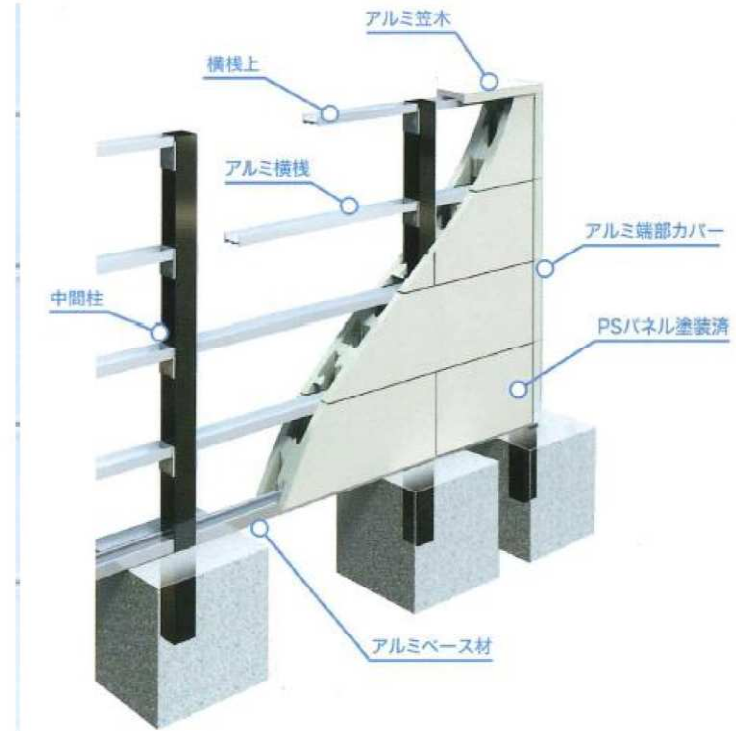
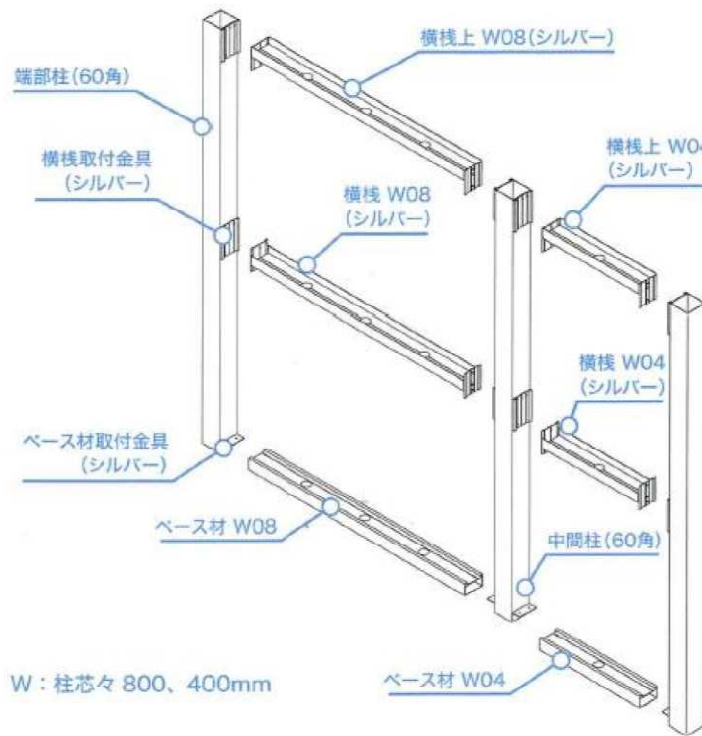
**1.安心・安全な塀（フェンスウォール）**  
軽量素材で高い耐久性能

**2.エクステリア職人不足を解消できる**  
乾式工法

**3.エクステリア業界最大の遮音性能**  
を持ったフェンス

# 1.安心・安全な塀（フェンスウォール）

スマート・Fウォールは、構造材にアルミ型材、パネル材に硬質ポリスチレンフォーム(PS)を採用した乾式工法のスクリーンフェンスです。控え壁やモルタル充填が不要の簡単施工で工期短縮を実現。



# 1.安心・安全な塀（フェンスウォール）

## ●スマート・Fウォール（乾式工法）の特長

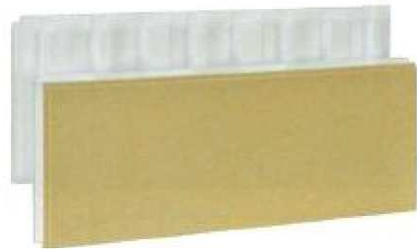
### 特長 1

### 軽量素材

耐震性・施工性・運搬性に優れています



W800×H300で、わずか**2.1kg!**



パネルは、差込式を採用



木ネジも打ち込める



わずか**2.1kg**

(スマート・Fウォール  
パネル800×300)

(コンクリートブロック  
390×190)

### 特長 2

### 優れた耐久性

滑走路の下地に!

高速道路や空港の滑走路の  
土木工事に実績があり、耐凍害性にも優れた  
硬質ポリスチレンフォーム (PS) パネル材を採用

# 1.安心・安全な塀（フェンスウォール）

◆スマートF-ウォールの耐風圧は、建築基準法で定められた基準で算出しています。**H2400**の仕様でも耐風圧**34/ms**をクリア。



スマートF-ウォールは控え壁がなくても施工が出来ます。  
駐車場スペースや狭小地のファサードに最適です。

# 2.エクステリア職人不足を解消できる乾式工法

**W4800×H1800が、わずか半日で完了!! (職人は2人)**

## 1 60角柱建て込み・ベース材、横棧上(仮固定)組み付け

ベース材、横棧上(仮固定)を組み付けることで柱のねじれが無く、柱の通りが出ます。



## 2 PSパネル塗装済組み付け、横棧・横棧上の組み付け



横棧は柱金具に差し込み、ドリルネジ固定



PSパネルはスライドして組み付けます。



横棧上は柱金具に差し込み、ドリルネジ固定

## 3



施工  
完成

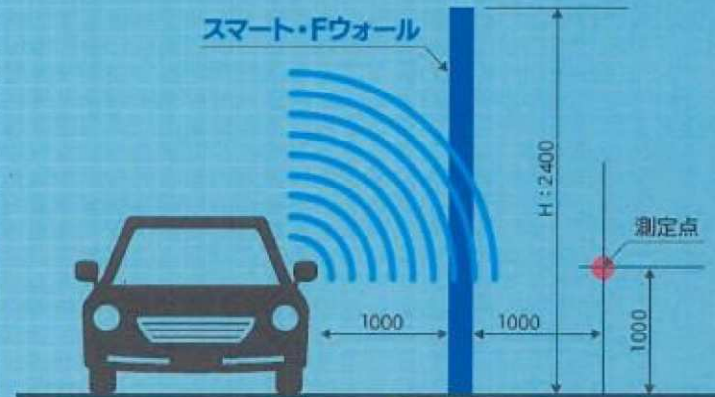
# 3. エクステリア業界最大の遮音効果

## 1 騒音の目安



## 2 スマート・Fウォール測定値 ※保証値ではありません

屋外で実際の施工状態にて実施



● 塀無の場合: 75dB → 騒音レベル: うるさい

● 塀有の場合: 57dB

低減効果: 18dB

※車両メーカーの設置  
標準設置距離等

人が立った高さ(1.2m)では 約14dBの低減効果

音圧レベル差	音エネルギー	感じ方
3dB	1/2	辛うじて差が判る
5dB	1/3	はっきりと差が判る
10dB	1/10	1/2の差に感じる
20dB	1/100	大差があると判る

効果大

※本数値は、屋外で実際の施工状態で、騒音計にて測定しました数値になります。本数値はその実数値であり、保証値ではありません。また数値は周りの環境により異なります。